

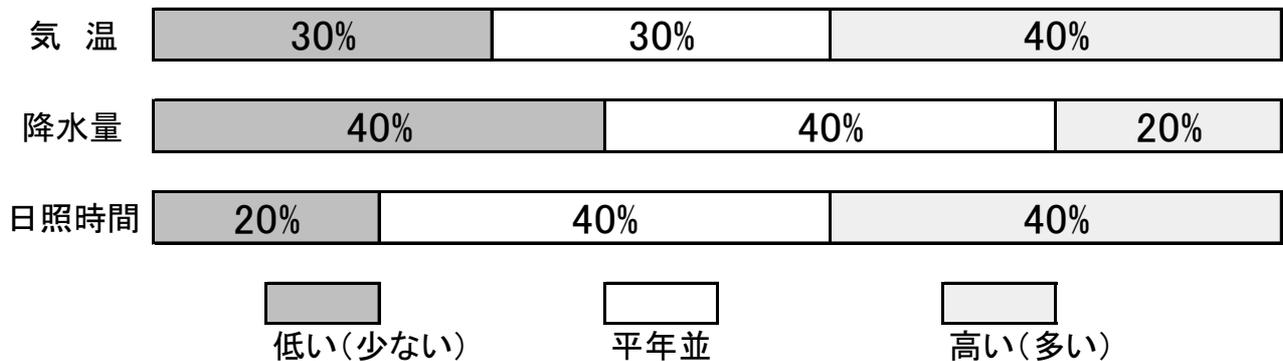
# 令和3年度 病害虫発生予察情報 発生予報第2号（5月）

令和3年4月26日  
島根県

## 予報の概要

区分	農作物名	病害虫名	予想発生量
普通作物	ムギ	さび病類	平年並
		赤かび病	平年並
	イネ	うどんこ病	平年並
		ヒメトビウンカ	平年並
果樹	ナシ	ニカメイチュウ	平年並
		イネミズゾウムシ	やや多い
		黒斑病	平年並
	カキ	黒星病	平年並
		シンクイムシ類	やや多い
		ハマキムシ類	やや多い
野菜	タマネギ	ハダニ類	やや少ない～平年並
		灰色かび病	平年並
	イチゴ	カキクダアザミウマ	平年並
		ポトリス属菌による葉枯れ	平年並
		べと病	平年並
		腐敗病・軟腐病	平年並
	イチゴ	灰色かび病	やや少ない
		うどんこ病	やや少ない
		アブラムシ類	やや多い
		ハダニ類	平年並～やや多い

中国地方1か月予報(4月24日～5月23日・広島地方气象台4月22日発表)  
<向こう1か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>



### A. 普通作物

#### 1) ムギ

(1) さび病類 (小さび病、赤さび病)

予報内容

発生地方

県内全域

発生量

平年並

予報の根拠

① 4月下旬の巡回調査では一部ほ場でコムギ赤さび病の発生が認められた。

② ムギの生育は早い。

③ 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) 赤かび病

予報内容

発生地方

県内全域

発生量

平年並

- 予報の根拠  
 ① 4月下旬の巡回調査では発生を認めていない。  
 ② ムギの生育は早い。  
 ③ 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(3) うどんこ病

予報内容  
 発生地方 県内全域  
 発生量 平年並

- 予報の根拠  
 ① 4月下旬の巡回調査では発生を認めていない。  
 ② ムギの生育は早い。  
 ③ 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

2) イネ

(1) ヒメトビウンカ

予報内容  
 発生地方 県内全域  
 発生時期 平年並  
 発生量 平年並

- 予報の根拠  
 ① 予察灯への飛来は、4月第4半旬まで認めていない。  
 ② 4月中旬のすくい取り調査（耕起前）では、発生ほ場率は20.0%（平年34.8%）、捕獲数は0.3頭/20回振（平年1.2頭）で発生量は平年並みである。  
 ③ 越冬世代成幼虫のイネ縞葉枯病ウイルス保毒虫率は定点調査では0%（平年1.3%）と低いものの、一部の縞葉枯病発生地域では保毒虫率が高い。  
 ④ 5月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(2) ニカメイチュウ（第1世代）

予報内容  
 発生地方 県内全域  
 発生時期 平年並  
 発生量 平年並

- 予報の根拠  
 ① 予察灯への飛来は、4月第4半旬まで認めていない。フェロモントラップでの誘殺は4月第4半旬に認められ平年並みである。  
 ② 前年の第2世代成虫発生量は、予察灯への飛来は10頭（平年12.0頭）と平年並みで、越冬量は平年並みと考えられる。  
 ③ 5月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(3) イネミズゾウムシ

予報内容  
 発生地方 県内全域  
 発生時期 早い  
 発生量 やや多い

- 予報の根拠  
 ① 予察灯への飛来は、4月第4半旬までに1頭（平年0.0頭）と平年に比べてやや多い。  
 ② 前年の新成虫の予察灯による誘殺数は61頭（平年77.6頭）と平年並みで、越冬量は平年並みと考えられる。  
 ③ 5月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

B. 果樹

1) ナシ

(1) 黒斑病

予報内容  
 発生地方 県内「二十世紀」栽培地帯  
 発生量 平年並

- 予報の根拠  
 ① 4月下旬の巡回調査では発生を確認しておらず、発生量は平年並みである。  
 ② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) 黒星病

予報内容  
 発生地方 県内ナシ栽培地帯  
 発生量 平年並

- 予報の根拠  
 ① 4月下旬の巡回調査では、発病葉率0%（平年0%）、発病果率0.3%（平年0.1%）と、発生量は平年並みである。  
 ② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(3) シンクイムシ類

予報内容  
発生地方 県内ナシ栽培地帯  
発生時期 やや早い  
発生量 やや多い

予報の根拠

- ① 初飛来日は4月5日とやや早い。
- ② 前年の性フェロモントラップでのナシヒメシンクイ第3世代成虫の誘殺数はやや多く、越冬量はやや多いと考えられる。
- ③ 5月の気象は、本種の発生を特に抑制する要因とはならない。

(4) ハマキムシ類

予報内容  
発生地方 県内ナシ栽培地帯  
発生時期 やや早い  
発生量 やや多い

予報の根拠

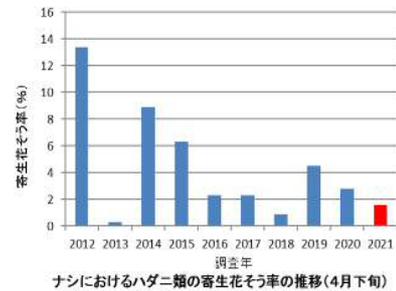
- ① 性フェロモントラップの初誘殺は4月第1半旬とやや早く、誘殺数はやや多い。
- ② 5月の気象は、本種の発生を特に抑制する要因とはならない。

(5) ハダニ類

予報内容  
発生地方 県内ナシ栽培地帯  
発生量 やや少ない～平常並

予報の根拠

- ① バンドトラップ調査ではカンザワハダニの越冬量はやや少ない。
- ② 4月下旬の巡回調査(安来市)では寄生花そう率は1.6%(平常4.2%)で平年に比べて少ない。主要種はクワオオハダニで、本種に効果がない殺ダニ剤があるので薬剤の選定には注意する。
- ③ 5月の気象は、本種の発生に助長的である。



2) カキ

(1) 灰色かび病

予報内容  
発生地方 県内カキ栽培地帯  
発生量 平常並

予報の根拠

- ① 4月下旬の巡回調査では、発病葉率0.4%(平常0.4%)と、発生量は平常並みである。
- ② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) カキクダアザミウマ

予報内容  
発生地方 県内カキ栽培地帯  
発生時期 平常並  
発生量 平常並

予報の根拠

- ① 4月下旬までに黄色粘着トラップで越冬成虫の誘殺は認めていない。
- ② 4月下旬の巡回調査では、巻葉被害を認めていない。
- ③ 5月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

C. 野菜

1) タマネギ

(1) ボトリチス属菌による葉枯れ

予報内容  
発生地方 県内全域  
発生量 平常並

予報の根拠

- ① 4月下旬の巡回調査では、発生ほ場率7.1%(平常4.7%)、発病株率0.1%(平常0.1%)と、発生量は平常並みである。
- ② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) ベと病

予報内容  
発生地方 県内全域  
発生量 平常並

予報の根拠

① 4月下旬の巡回調査では、発生ほ場率32.1%（平年28.9%）、発病株率2.0%（平年2.9%）と、発生量は平年並みである。

② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

注）令和3年度 病害虫発生予察情報 技術情報第1号 参照。

(3) 腐敗病、軟腐病

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並

予報の根拠

① 4月下旬の巡回調査では、発生ほ場率57.1%（平年39.2%）、発病株率は3.4%（平年2.8%）と、発生量は平年並みである。

② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

注）令和3年度 病害虫発生予察情報 技術情報第2号 参照。

2) イチゴ

(1) 灰色かび病

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 やや少ない

予報の根拠

① 4月下旬の巡回調査では、発病葉率0.2%（平年0.7%）、発病果率0%（平年0.4%）と、発生量は平年に比べてやや少ない。

② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(2) うどんこ病

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 やや少ない

予報の根拠

① 4月下旬の巡回調査では、発病葉率0.2%（平年0.1%）、発病果率0.1%（平年0.5%）と、発生量は平年に比べてやや少ない。

② 5月の気象は、本病の発生を特に助長する要因とはならない。

(3) アブラムシ類

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 やや多い

予報の根拠

① 4月下旬の巡回調査では、発生ほ場率は11.1%（平年23.4%）とやや低かったが、寄生株率7.2%（平年4.1%）、寄生小葉率3.0%（平年1.3%）と全体の発生量はやや多かった。

② 現在までの黄色水盤への有翅虫の累積飛来量は平年に比べてやや多い。

③ 5月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

(4) ハダニ類（ナミハダニなど）

予報内容

発生地方 県内全域

発生量 平年並～やや多い

予報の根拠

① 4月下旬の巡回調査では、発生ほ場率77.8%（平年68.2%）、寄生株率52.2%（平年45.8%）、寄生小葉率31.1%（平年36.2%）と平年並みである。

② 5月の気象は、本種の発生にやや助長的である。

【参考となる事項】

※最新の農薬登録状況

農林水産省ホームページには、農薬登録情報提供システムが掲載されています。

農林水産省農薬登録情報提供システムのアドレスは <https://pesticide.maff.go.jp/>

島根県病害虫防除所（島根県農業技術センター 資源環境研究部 病虫科）

〒693-0035 出雲市芦渡町2440

TEL 0853-22-6772、FAX 0853-24-3342

ホームページアドレス

[http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/gijutsu/nougyo\\_tech/byougaityuu/](http://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/gijutsu/nougyo_tech/byougaityuu/)

e-mail boujyo@pref.shimane.lg.jp